

あとがき

2003 年度表現論シンポジウムは、北海道茅部郡森町のグリーンピア大沼にて、12 月 2 日から 5 日まで開催されました。参加者数の規模 (海外からも含め約 80 名)、講演内容の幅広さ、いずれも、本シンポジウムが表現論関連分野での代表的な研究交流の場の一つとして根付いていることを、よく表すものとなりました。

さて、本年度の表現論シンポジウム参加に際しまして、旅費が必要な場合には、どの科学研究費補助金から援助してもらうかということも含め、原則として、各参加者でご用意していただくという方針をとりました。その際、次の科学研究費補助金にご協力いただきました。

「リー群の表現に付随した微分方程式系」大島利雄 (基盤研究 (B)(2) 課題番号 12440034)

「等質空間のプレンシェレル公式」落合啓之 (基盤研究 (C)(1) 課題番号 15634007)

「代数群の表現の代数解析的研究」谷崎俊之 (基盤研究 (C)(1) 課題番号 15540041)

なお、世話役側で把握していない科学研究費からの援助も数多くあったことと思います。しいていまして、このリストがご協力いただいた科学研究費のすべてとは限りません。この点ご承知おき下さい。この場を借りましてご協力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

また、会場費および講演集の製本・印刷費は次の科学研究費から支出しました。

「ハリシュ・チャンドラ加群に付随した等方表現とべき零軌道理論」山下 博
(基盤研究 (B)(2) 課題番号 14344001)

本年度の連続講演につきましては、関口次郎、野海正俊両氏が快くお引き受け下さいました。また、飯田正敏氏には、インターネット上でのオンライン登録についてご協力いただきました。

この他にも、本表現論シンポジウム開催の準備や運営にあたり、多くの方々のご協力をいただきました。世話役一同、厚く御礼申し上げる次第です。

2003 年度表現論シンポジウム世話役

齋藤 睦 山下 博
澁川 陽一 和地 輝仁